

令和5年9月11日

会員各位

一般社団法人 日本樹木医会
山梨県支部長 大澤 正嗣

令和5年度日本樹木医会山梨県支部第1回研修会のお知らせ

会員相互の交流を深めるとともに、知識及び技術の向上を図るため、「神田の大イトザクラ」を対象とした研修会を次のとおり開催します。

万障繰り合わせて参加いただけますようお願いいたします。

※神田の大イトザクラは、八ヶ岳の山麓、標高820mの田園地帯に生育する一本桜です。樹齢400年以上といわれ、その大きさと、八ヶ岳、南アルプスを背景にした美しさが有名な名木です。近年、樹勢の衰えが著しく、これまで数回にわたり、様々な対策が行われたが、樹勢回復には至っていません。

※当研修は、樹木医CPDプログラムに登録します。(申請中(2.0単位))

1 日時 令和5年10月9日(月・祝) 13:30~16:10

※受付・開会 13:00~13:30

2 場所

・集合及び講義1

小淵沢総合支所(生涯学習センター こぶちさわ 北杜市小淵沢町7711)

※案内図(1)を参照

講義1の説明を受けた後に現地(神田の大イトザクラ前)に各自車で移動。

・講義2、講義3

神田の大イトザクラ前 ※案内図(2)を参照

山梨県北杜市小淵沢町松向2767

現地にて解散。

3 研修内容

巨樹・名木等診断保全管理指導活動において、診断方法の確認を目的として、会員全員で診断・調査を行い診断カルテ・衰退度判定票を作成する。また、調査木のこれまでの経緯を学び今後の対策について検討をする。

プログラム

－受付・開会－ (13:00～13:30)

講義 1

これまでの神田の大イトザクラの樹勢回復活動 (13:30～14:10) 40 分

講師：小林 稔蔵 (山梨県支部会員)

(概要) 樹勢回復の為に、これまで数回の治療を行ってきたので、治療方法と成果の概要を説明する。

－移 動－ (14:10～14:30)

講義 2

神田の大イトザクラの診断カルテ・衰退度判定票の作成 (14:30～15:15) 45 分

講師：大澤 正嗣 (山梨県支部会員)

(概要) 神田の大イトザクラの診断カルテ・衰退度判定票を作成し、現時点での樹勢回復状況を把握する同時に、参加した会員の診断の方法や判定基準の統一をはかる。

講義 3

今後の樹勢回復手法の検討 (意見交換) (15:15～16:00) 45 分

進行役：内田 治男 (山梨県支部会員)

(概要) これまでの経緯や今回の調査診断の結果から今後の樹勢回復について意見交換を行う。

－閉会・解散－ (16:00～16:10)

4 申し込み

参加希望者は、同封の返信用はがき又はメール (下記メールアドレスあて) により、令和 5 年 9 月 30 日 (土) までにお申し込みください。(必着でお願いします)

申し込み、問い合わせ先：内田 治男 090-1607-7616 h-uch@eps4.comlink.ne.jp

5 その他

- ・新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、当日体温が 37.5 度以上の方は参加をご遠慮ください。
- ・研修会のプログラム (時間) は進捗状況により多少前後することがあります。
- ・荒天の場合は中止とします (当日、朝にメールまたは電話にて連絡します)。
- ・雨天の場合でも一部内容を変更して行いますので、中止の連絡がない場合は会議室にお集まり下さい。(変更内容は当日開会時に説明します。)

小淵沢総合支所（生涯学習センター こぶちさわ）案内図（1）



神田の大イトザクラ 案内図（2）

